

データベース登録事業および研究にご協力をお願いします

当院は、下記の団体が行う診療情報のデータベース登録事業および研究に参加しています。データベースに登録される診療情報は、それ自体で患者さん個人を容易に特定することはできないものですが、患者さんに関わる重要な情報ですので厳重に管理いたします。また、公表される結果は、集計・分析後の情報となりますので、患者さん個人を特定可能な形で公表することは一切ありません。何卒趣旨をご理解のうえ、ご協力を頂けますよう宜しくお願い申し上げます。なお、データの提供や研究への参加をご希望されない場合には、各担当医までお知らせください。なお、登録を拒否されることで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

【NCD(National Clinical Database)】

一般社団法人 National Clinical Database (NCD) が実施するデータベース事業で、日本全国の手術・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の改善に向けた活動を行うことを目的としています。より詳細な情報は、NCD ホームページ (<http://www.ncd.or.jp/>) をご覧ください。

【周産期登録事業および登録情報に基づく研究】

日本産科婦人科学会が実施する周産期登録事業に参加しています。この事業は、母体・胎児・分娩周辺の関連情報を匿名化し蓄積する日本で唯一最大のデータベースです。周産期医学の発展に寄与すること、また本データベースを用いて学会あるいは他の研究者から報告される新たな知見を当院における診療内容の向上や臨床研究に役立てることを目的としています。

【日本造血細胞移植データベース登録事業】

「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」の第7条第2項に基づいて、一般社団法人日本造血細胞移植データセンター (JDCHCT) が実施するデータベース登録事業に参加しています。本事業は、造血細胞移植を受けた患者さん、および造血細胞を提供されたドナーの情報を収集し、集計・解析することにより、治療成績および安全性の向上を図り、患者およびドナーの福利に資するとともに、広く造血細胞移植の研究、教育、および診療の向上を図ることを目的としています。

【硬膜動静脈瘻に対する Onyx 液体塞栓システムを用いた経動脈塞栓術に関する多施設共同登録研究】

上記の多施設共同登録研究に参加しています。硬膜動静脈瘻に対する Onyx 液体塞栓システムを用いた経動脈塞栓術による血管内治療の安全性と有効性を明らかにすることを目的としています。

【日本整形外科学会症例レジストリー (JOANR)】

日本整形外科学会の運動器疾患の手術に関する全国規模のデータベース構築に関する研究に参加しています。整形外科が扱う運動器疾患は、小児から高齢者まで幅広い方々を悩ませ、多くの方の健康寿命を損なう大きな原因となっています。全国の整形外科で情報を共有できるシステムを作り上げることは、有効な治療法や手術の安全性を科学的に確立するために大変有用です。

【日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database (JED) Project】

日本消化器内視鏡学会内に設けられた Japan Endoscopy Database (JED) Project が主導となり企画された多施設共同研究に参加しています。日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指しています。